

# 平成25年度 栗原市のお金の使い道 (栗原市決算概要)



「市民が創る くらしたい栗原」  
～みんなで明日へ～

 栗原市

## は　じ　め　に

市民のみなさま、こんにちは。市長の佐藤勇です。

栗原市は合併より10年目を迎えました。

「市民が創る くらしたい栗原」の実現に向けもっと前進して行くために、昨年度から「新たな7つの成長戦略」を掲げ、目標達成に向け確かな歩みを進めて

いるところであります。

平成25年度におきましては、次世代を担う子育て支援策として、幼保一体化施設の整備や小・中学校の教育施設整備を行うとともに、中学生以下の医療費の完全無料化や任意予防接種の無料化を実施、若者定住対策では、住まいの栗原ホームサーチ事業や市主催による婚活促進事業に取り組むなど、各種施策を実施いたしました。

また、安定した雇用対策と1千人雇用を実現する戦略では、第2大林農工団地並びに三峰工業団地整備事業に着手し、200万人観光に向けた戦略では、平成27年秋の日本ジオパーク認定に向け、栗駒山麓ジオパーク推進協議会を立ち上げ官民協働による地域づくりを推進し、観光情報発信事業として、テレビやラジオ、新聞などを活用し、市のピーアールやイベントの告知などを行い、栗原の魅力を発信し、多くの方々にお越しいただきました。

この「栗原市のお金の使い道（平成25年度決算概要）」は、「わかりやすく」、「見やすく」を心がけて作成していますが、お気づきの点があればご意見などを寄せいただきながら、「市民が創る くらしたい栗原」とともに築き上げてまいりたいと考えておりますので、市民のみなさまの更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成26年11月



栗原市長

佐藤 勇

# ～ 目 次 ～

新たな7つの成長戦略	1
主要事業の決算額一覧	9
<b>1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」</b>	
(1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します	12
(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します	13
(3) 安全・安心なまちづくりを推進します	15
<b>2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」</b>	
(1) 次代を担うたくましい子どもを育成します	16
(2) 人生を楽しむための実践機会を充実します	17
(3) 地域に根ざした文化の振興と歴史の継承を図ります	17
<b>3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」</b>	
(1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います	18
(2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります	20
(3) 高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します	22
<b>4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」</b>	
(1) 栗原ブランドの形成と高付加価値の地場產品づくりに取り組みます	23
(2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します	24
(3) 地域資源を活かした交流人口の増加を図り栗原市を発信します	25
<b>5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」</b>	
(1) 小さなコミュニティを大切にした地域づくりを推進します	26
(2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します	26
(3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います	26
<b>6 「震災からの復興を成し遂げ 発展していくまち」</b>	
(1) 社会生活基盤の早期復旧を図り、市民生活の再建を支援します	27
(2) 産業基盤の復旧を進め、震災をバネにした新たな産業の創出などによる地域経済の活性化を図ります	27
(3) 市民協働による災害に強いまちづくりを推進します	28
(4) 福島第一原子力発電所からの放射性物質拡散への備えを進め、安全・安心な暮らしを守ります	28
<b>7 地域経済活性化・雇用創出臨時交付金事業関係予算</b>	29
<b>8 特別会計・事業会計決算の主な事業</b>	30
<b>9 平成24年度からの主な繰越事業</b>	32

「市民が創る くらしたい栗原」の実現に向け

## もっと前進させるための『新たな7つの成長戦略』

### 戦略1

#### 観光客数を、77万人から200万人まで増やします

栗原が持つポテンシャルを引き出すための観光基盤の整備を行うとともに、あらゆるメディアを活用した一大キャンペーンなどを展開し、積極的かつ大胆な情報発信に取り組みます。

### 戦略2

#### 企業の誘致を進め、自動車関連産業など4社の誘致、

#### 1千人の雇用を実現させます

高速交通網に恵まれている地の利を生かした工業団地の整備を進めるとともに、交通アクセスのさらなる向上を図るインフラ整備も積極的に推進します。また、企業への各種奨励金制度や雇用拡大奨励金制度の拡充を行い、積極的な雇用の確保に努めます。

### 戦略3

#### 「子育ては栗原で」をスローガンに、若者の人口を

#### 1千人増やします

「子は何物にも優る宝」であり、健やかに成長してもらうための各種子育て支援の一層の充実を図るとともに、若者世代の定住促進に向けた各種施策に取り組みます。

### 戦略4

#### 幼稚園の3年保育の実現と、保育所入所の待機児童を

#### ゼロにします

幼稚園・保育所一体型施設を基本とした基盤整備を進め、幼稚園の3年保育の実現を図るとともに、ゼロ歳児の入所児童数を増やすための保育所の施設改修や、低年齢児の保育を行っている認可外保育所への支援など、保育所への入所機会の確保に努めます。

### 戦略5

#### 「学府くりはら」を目指して、小・中学生の学力を

#### レベルアップします

将来を担う子どもたちの「生きる ちから」、すなわち人間力の基礎となる学力、道徳性、ふるさとを愛する心、健康、体力を育むために、「少人数学級」を推進するとともに、補助教員の配置や宮城教育大学との連携、市独自の教育研究センターの設置などによる学力向上に取り組みます。

### 戦略6

#### 高齢者の施設入所待機者300人を半分にします

生涯にわたって生きがいを持ち、元気で健康的な生活を送れるよう「寝たきりにしない・させない」ための介護予防事業の充実を図るとともに、介護施設の整備を促進します。

### 戦略7

#### 市立病院の医師を増やし、充実させます

市民の皆さんに、充実した診療を提供し、安心して暮らしていただくために、医療スタッフ確保のための取り組みを継続するとともに、医師招へいのための新たな施策も検討します。



# 戦略 1

観光客数を、77万人から200万人まで増やします



## 【戦略1を達成するため新たに取り組んだ事業】

- ◆観光情報総合発信事業（27ページ）
- ◆栗原産農林水産物PR事業（27ページ）

- ◆6次産業推進事業（23ページ）
- ◆栗原市地域活性化PR事業（27ページ）

### ◆小水力発電公園の整備

\* 小水力発電が導入可能な小田ダムの施設整備検討調査を行う事業

- ◆観光振興のための道路整備事業（13ページ）  
(市道御蔵線、合道軍沢線合道吊橋)

- ◆都市計画道路桜町線(栗原中央線)整備事業（13ページ）

### ◆森林散策道整備・林道花山～文字線整備

\* 市内の観光地及び観光施設と連動した林道及び散策コースの整備を行う事業

### ◆あきる野市・大垣市との交流事業

\* 災害時相互応援協定を締結している両市との相互交流事業

### ◆国際交流事業の拡充(台湾交流事業)

\* アジア圏における新たな交流を開拓する事業

### ◆栗駒山登山道整備事業

\* 登山客の安全確保のための点検や刈払い整備、案内標識の設置などを行う事業

- ◆「美しいくりはら」景観計画策定調査事業（12ページ）

- ◆くりはら田園鉄道公園整備事業(25ページ)



## 【継続して取り組んだ事業】

### ◆旧くりでん若柳駅跡地活用事業

\* 「くりでん乗車会」など、旧くりでん若柳駅を活用するイベント等を実施する事業

### ◆栗駒山麓ジオパーク構想推進事業（25ページ）

### ◆田園観光都市創造事業

\* 地域資源を活用した新しい観光産業づくりに取り組む事業

### ◆細倉マインパークリニューアル事業

### ◆ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議

### ◆市道清水目・嶋駒線道路整備事業

### ◆商店街等誘客施設整備事業

\* 栗駒山への玄関口である旧栗駒町役場跡地に、簡易直売所、公衆トイレを設置し、駐車場整備を行う事業





## 戦略2

**企業の誘致を進め、自動車関連産業など4社の誘致、  
1千人の雇用を実現させます**

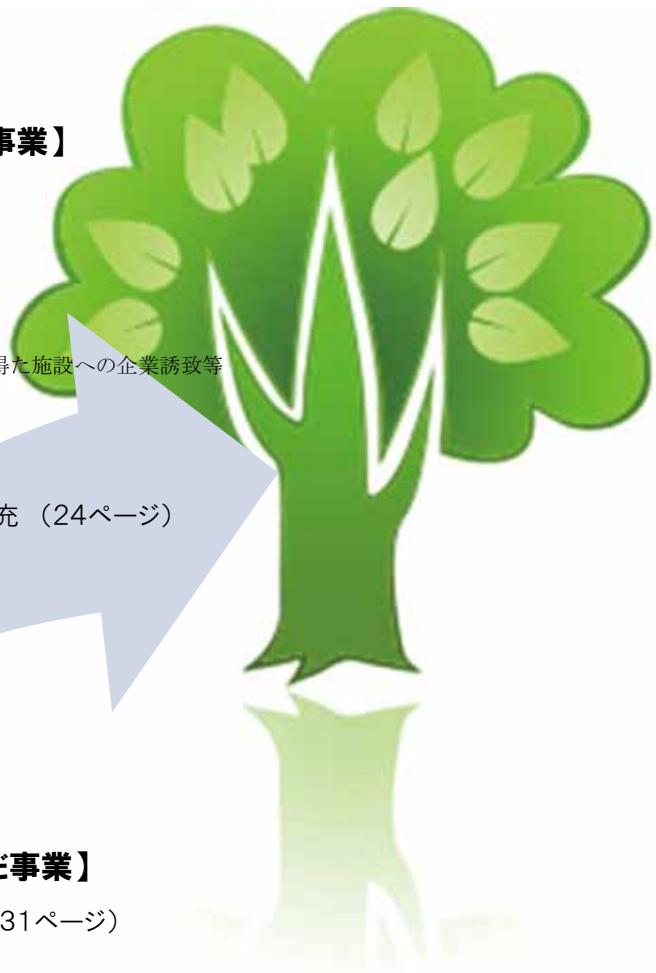
### 【戦略2を達成するため新たに取り組んだ事業】

- ◆ (仮称)栗原東大橋橋梁整備事業 (15ページ)
- ◆ 企業立地投資奨励金の拡充 (24ページ)
- ◆ 学校跡地施設の利活用事業  
\*学校再編により閉校となった施設のうち、地域同意を得た施設への企業誘致等による利活用を推進する事業
- ◆ 中小企業振興資金利子補給事業 (24ページ)
- ◆ 新規学卒者の雇用拡大(雇用拡大奨励金)の拡充 (24ページ)



### 【継続して取り組んだ事業】

- ◆ 三峰工業団地整備事業 (31ページ)
- ◆ 第2大林農工団地整備事業 (31ページ)
- ◆ 企業立地促進奨励金 (24ページ)
- ◆ 产学官連携事業  
\*企業ビジネス交流会やビジネスマッチング、ものづくり技術情報交換会の開催や東北職業能力開発大学校との連携による人材育成、技術研究などをを行う事業
- ◆ 雇用促進奨励金 (24ページ)
- ◆ 新産業創出支援事業 (24ページ)
- ◆ 誘致企業社員定住促進奨励金  
\*市内に事業所を立地（新設、移設、増設）した企業に対して、従業員の市内への住居の移転に要した費用に対する奨励金を交付する事業





# 戦略3

「子育ては栗原で」をスローガンに、  
若者の人口を1千人増やします



## 【戦略3を達成するため新たに取り組んだ事業】

- ◆ 子ども応援医療費・子育て応援医療費助成事業の拡充  
(所得制限を撤廃し、現物給付化) (19ページ)
- ◆ 特定不妊治療費助成事業の拡充 (19ページ) ◆ 親子ふれあい促進事業 (19ページ)
- ◆ 地域交通対策事業 (14ページ) ◆ 予防接種事業の拡充 (20ページ)
- ◆ 住まいの栗原 ホームサーチ事業(空き家バンク制度) (25ページ)
- ◆ 若者定住促進助成事業 (25ページ) ◆ 婚活促進事業 (25ページ)
- ◆ 新婚生活応援家賃助成事業 (25ページ)
- ◆ 市街地活性化まちなみ整備基礎調査事業
  - \*郊外よりも人口減少率が高い既存市街地の未利用地の活用に連動させて、周辺一帯の整備を地元住民と行政が一体となって検討し、安全で利便性の高い「暮らしたいまちなか」の再生・形成を図り、人口維持・定住促進につなげる事業
- ◆ 定住促進下藤沢住宅建設事業 (14ページ) ◆ 住環境リフォーム助成事業 (14ページ)
- ◆ 単独浄化槽切替助成事業 (31ページ) ◆ 水洗化促進奨励金制度 (31ページ)
- ◆ 合併処理浄化槽事業 (31ページ)



## 【継続して取り組んだ事業】

- ◆ 住宅用太陽光発電設備設置補助金 (12ページ)
- ◆ すこやか子育て支援金支給事業 (18ページ)
- ◆ 一時保育事業 (19ページ) ◆ 母子保健健康診査事業 (19ページ)
- ◆ 保育所保育料2人目以降無料化事業
  - \* 2人以上が同時入所した場合、2人目以降の保育料を無料とする事業
- ◆ 木造住宅耐震診断・耐震改修等助成事業 (15ページ)
- ◆ 妊婦歯科健診事業
- ◆ 放課後児童クラブ等運営事業 (18ページ)
- ◆ 地域子育て支援センター運営事業 (18ページ)
- ◆ 児童虐待防止対策事業 (18ページ)





## 戦略4

### 幼稚園の3年保育の実現と、 保育所入所の待機児童をゼロにします



#### 【戦略4を達成するため新たに取り組んだ事業】

- ◆低年齢児保育施設助成事業（18ページ）
- ◆乳児保育事業（若柳川南保育所の保育室改修）（18ページ）
- ◆幼保一元化施設整備事業（栗駒・志波姫地区）（16ページ）
- ◆幼稚園整備事業（築館地区）（16ページ）
- ◆幼稚園・保育所施設整備にあわせた道路整備事業（13ページ）  
(市道日吉通線他3路線・上町裏住宅1号線他1路線)



#### 【継続して取り組んだ事業】

- ◆幼稚園預かり保育事業
- ◆スクールバス運行事業（16ページ）
- ◆私立幼稚園就園奨励事業  
＊私立幼稚園への運営費補助及び保護者の経済的負担軽減のための補助を行なう事業





# 戦略5

「学府ぐりはら」を目指して、  
小・中学生の学力をレベルアップします



## 【戦略5を達成するため新たに取り組んだ事業】

- ◆ 学力向上のための緊急プロジェクト  
(学府ぐりはら「学力向上推進事業」の拡充) (16ページ)
- ◆ 市独自の教育研究センターの設置 (16ページ)
- ◆ 市立学校 ICT 環境推進事業  
(タブレット端末を導入した情報教育の推進) (16ページ)
- ◆ 学府ぐりはら教員等配置事業  
(少人数学級推進事業(任期付き市費負担教員の採用)) (16ページ)



## 【継続して取り組んだ事業】

- ◆ 『国際田園都市』づくり英語教育導入事業  
\* 小学校に外国語指導助手を配置する事業
- ◆ ALTの配置  
\* 中学校に外国語指導助手を配置する事業
- ◆ 学府ぐりはら教員等配置事業(補助教員の配置)
- ◆ 小中一貫校建設事業  
\* 弾力的な教育課程を編成して、児童生徒の発達に合わせた教育を行える  
小中一貫校を金成地区に建設する事業
- ◆ 青空大使派遣事業 (16ページ)
- ◆ 家庭・地域・学校の連携による青少年育成のための協働教育推進事業





# 戦略6

高齢者の施設入所待機者300人を半分にします



## 【戦略6を達成するため新たに取り組んだ事業】

- ◆介護施設整備事業補助金（30ページ）
- ◆介護予防事業の充実・強化（寝たきりにしない・させない）（30ページ）
- ◆在宅サービス事業の充実
- ◆学校跡地施設の利活用（公募による介護施設の誘致）



## 【継続して取り組んだ事業】

- ◆高齢者生きがい健康づくり事業（22ページ）
- ◆包括的支援事業・任意事業（30ページ）
- ◆認知症対策事業
  - \*地域型認知症予防事業「脳力アップ教室」や「脳いきいき教室」、認知症対策講演会の開催などを実施
- ◆認知症サポーター養成
  - \*認知症になつても地域で安心して暮らせるまちづくりのために、地域の認知症サポーターを養成する事業





# 戦略7

市立病院の医師を増やし、充実させます



## 【戦略7を達成するため新たに取り組んだ事業】

- ◆ 医師招へいのための新たな施策の検討
- ◆ 医療機器整備事業（31ページ）
- ◆ 医師住宅整備事業
- ◆ 診療所へ太陽光発電設備等導入（12ページ）  
＊災害時の初期診療を可能にする電力を確保するため、  
高清水、瀬峰、鶯沢の3診療所に太陽光発電設備と  
蓄電池を整備する事業



## 【継続して取り組んだ事業】

- ◆ 地域医療整備基金事業  
＊医学生及び看護学生に修学金を貸し付けるための基金運営を行う事業
- ◆ 医学生修学一時金貸付事業（31ページ）
- ◆ インターネットによる医療スタッフ募集
- ◆ 院内保育所運営事業  
＊医師の招へい及び看護師の確保を図るために設置した院内保育所について、  
効率的かつ安全で充実した保育所の運営（夜間預かりを含む）を行う事業



## 資料の見方

### (1)事業別決算一覧 (9~11ページ)

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H26年度への繰越額)	ページ
(2)多様な暮らしを満喫できる 生活環境を形成します	戦略 1	都市計画街路事業	2億8,333 万円	1億8,245 万円 (3,245 万円)	

### (2)施策別事業概要 (12~32ページ)

<b>拡 戦略1</b>	<b>都市計画街路事業 1億8,245万円</b> 【H26年度への繰越額 3,245万円】	(担当: 都市計画課都市計画係)
都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを推進しました。		

事業が『新たな7つの成長戦略』のどれに該当するかを表しています。

平成25年度内に使った事業費(決算額)です。  
平成25年度予算のうち、年度内に完了できなかった事業費を平成26年度に繰越して、事業を行う金額です。

## 事業別決算一覧

### 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H26年度への繰越額)	ページ
(1)豊かな自然環境と共生した 生活を実現します	戦略 7	再生可能エネルギー等導入事業	1,039 万円	793 万円	12
	戦略 1	「美しいくりはら」景観計画策定調査事業	820 万円	504 万円	
		農地・水保全管理支払交付金事業	6,901 万円	6,897 万円	
	戦略 3	住宅用太陽光発電設備設置事業補助金	1,200 万円	1,200 万円	
(2)多様な暮らしを満喫できる 生活環境を形成します	戦略 1・4	道路整備事業	4億2,367 万円	1億8,975 万円 (1億7,143 万円)	13
		道路橋りょう維持事業	5億5,200 万円	4億8,210 万円 (8,438 万円)	
	戦略 1	都市計画街路事業	2億8,333 万円	1億8,245 万円 (3,245 万円)	
	戦略 3	公営住宅整備事業	3億7,503 万円	2億2,199 万円 (1億1,459 万円)	14
	戦略 3	住環境リフォーム助成事業	5,000 万円	1,505 万円	
	戦略 3	地域交通対策事業	2億965 万円	1億9,986 万円	
		携帯電話基地局整備事業	2,494 万円	2,050 万円	
(3)安全・安心なまちづくりを推進します	戦略 2	災害から市民の生活を守る道路整備	1,000 万円	126 万円	15
		消防団員用防火服整備事業	3,040 万円	2,713 万円	
		防災行政無線個別受信機による長期停電対策事業	1,344 万円	1,313 万円	
		防災行政無線の自動問合せシステム整備事業	154 万円	147 万円	
	戦略 3	耐震診断・耐震改修等助成事業	6,352 万円	1,786 万円	

### 2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H26年度への繰越額)	ページ
(1)次代を担うたくましい子どもを育成します	戦略 5	学府くりはら教員等配置事業	5,443 万円	5,302 万円	16
	戦略 5	学力向上のための緊急プロジェクト	1,269 万円	980 万円	
	戦略 4	スクールバス運行事業	2億6,974 万円	2億5,902 万円	
	戦略 5	学校ICT環境推進事業	4,250 万円	3,129 万円	
	戦略 5	教育研究センター設置事業	135 万円	352 万円	
	戦略 4	幼保一元化施設整備事業	8,460 万円	5,532 万円	
	戦略 4	幼稚園整備事業	8,474 万円	3,391 万円 (5,079 万円)	
	戦略 5	青空大使派遣事業	847 万円	827 万円	
(2)人生を楽しむための実践機会を充実します		心にきざむ 文化講演会	226 万円	135 万円	17
		ジャズ・コラボくりはら	147 万円	94 万円	
		文化芸術振興事業	1,989 万円	2,611 万円	
		スポーツ施設整備事業 (築館陸上競技場・一迫多目的競技場)	1,410 万円	1,090 万円 (791 万円)	
		若柳総合文化センター改修事業	1億 円	8,715 万円	
(3)地域に根ざした文化の振興と 歴史の継承を図ります		伊治城跡史跡整備事業	4,183 万円	4,051 万円	

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額	ページ
(1)子どもを安心して出産でき  健やかに育てられる支援を行います	戦略 4	乳児保育事業	656 万円	618 万円	18
	戦略 3	地域子育て支援センター運営事業	1,573 万円	1,382 万円	
	戦略 3	児童虐待防止対策事業	532 万円	386 万円	
	戦略 4	低年齢児保育施設助成事業	119 万円	186 万円	
	戦略 3	放課後児童クラブ等運営事業	9,033 万円	9,836 万円	
	戦略 3	すこやか子育て支援金支給事業	2,500 万円	2,209 万円	
(2)誰もが健康で安心して  暮らせる環境をつくります	戦略 3	一時保育事業	1,735 万円	1,217 万円	19
	戦略 3	子育て応援医療費助成事業（乳幼児分）	1億42 万円	8,449 万円	
	戦略 3	子ども応援医療費助成事業（小中学生分）	1億1,923 万円	8,424 万円	
	戦略 3	親子ふれあい促進事業	180 万円	83 万円	
	戦略 3	特定不妊治療費助成事業	500 万円	299 万円	
	戦略 3	母子保健健康診査事業	6,619 万円	5,533 万円	
(3)高齢者が生きがいを持ち  互いに支え合うまちを目指します	戦略 3	予防接種事業	2億9,031 万円	2億519 万円	20
		いのちを守る総合対策事業	1億272 万円	1億191 万円	
		健康診査事業	1億9,863 万円	1億6,465 万円	
		消費生活相談事業	756 万円	816 万円	
		難聴児補聴器購入助成事業	23 万円	9 万円	
		障がい者地域生活支援事業	1億8,523 万円	9,036 万円	
(3)高齢者が生きがいを持ち  互いに支え合うまちを目指します	戦略 6	高齢者生きがい健康づくり事業	6,633 万円	6,278 万円	22

4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H26年度への繰越額)	ページ
(1)栗原ブランドの形成と高付加価値の  地場産品づくりに取り組みます		栗原ブランドの確立・支援事業	833 万円	807 万円	23
	戦略 1	6 次産業推進事業	1,028 万円	178 万円	
		くりはら和牛の郷づくり支援強化事業	2,508 万円	2,507 万円	
		森林整備・保全事業	8,705 万円	1,799 万円 (3,820 万円)	
(2)産業育成と企業誘致による  産業拠点を形成します	戦略 2	企業立地投資奨励金	2,119 万円	2,457 万円	24
	戦略 2	企業立地促進奨励金	832 万円	497 万円	
	戦略 2	雇用促進奨励金	500 万円	30 万円	
	戦略 2	雇用拡大奨励金	3,000 万円	960 万円	
	戦略 2	中小企業振興資金	3億4,500 万円	3億2,726 万円	
	戦略 2	新産業創出支援事業	500 万円	500 万円	
		大学連携事業	305 万円	362 万円	
(3)地域資源を活かした交流人口の  増加を図り栗原市を発信します	戦略 3	定住促進事業	1,008 万円	618 万円	25
	戦略 1	くりはら田園鉄道公園整備事業	3,380 万円	3,689 万円	
	戦略 1	栗駒山麓ジオパーク構想推進事業	1,920 万円	1,920 万円	

5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額	ページ
(1)小さなコミュニティを大切にした  地域づくりを推進します		住民自治活動助成事業	9,035 万円	9,013 万円	26
		自治会活動事例発表会	300 万円	282 万円	
		集会施設新築・改修事業補助金	3,683 万円	3,523 万円	
(2)市民が自ら行うまちづくり活動を支援します		各種まつり・イベント支援	3,708 万円	3,683 万円	
(3)市民満足度を重視した効率的な  行政サービスを行います		コンビニ収納・ゆうちょ銀行収納サービス事業	801 万円	681 万円	

6 「震災からの復興を成し遂げ 発展していくまち」

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H26年度への繰越額)	ページ
(1)社会生活基盤の早期復旧を図り 市民生活の再建を支援します		志波姫小学校災害復旧事業	5,647万円	6億9,160万円	27
(2)産業基盤の復旧を進め、 震災をバネにした新たな産業の創出などによる 地域経済の活性化を図ります	戦略1	観光情報総合発信事業	7,000万円	5,249万円 (1,000万円)	
	戦略1	栗原市地域活性化PR事業	410万円	2,030万円 (505万円)	
	戦略1	栗原産農林水産物PR事業	360万円	83万円	
(3)市民協働による災害に強いまちづくりを推進します		自主防災組織活動支援事業	765万円	313万円	28
(4)福島第一原子力発電所からの 放射性物質拡散への備えを進め、 安全・安心な暮らしを守ります		放射性物質吸収抑制対策事業	2億15万円	1億2,806万円 (7,206万円)	
		原子力災害健康不安対策事業	988万円	977万円	
		牧草地除染事業	1億円	1,409万円	

7 地域経済活性化・雇用創出臨時交付金事業関係予算一覧

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額	ページ
平成25年度繰越事業分		除雪機械整備事業	1億3,800万円	1億2,818万円	29
		林道局部改良事業	9,000万円	2,587万円	
		築館多目的競技場改修事業	2億4,662万円	2億1,194万円	
		若柳中学校プール改築事業	3億9,850万円	2億754万円 (1億9,430万円)	

8 特別会計・事業会計決算の主な事業

区分	戦略番号	事業名	予算額	決算額 (H26年度への繰越額)	ページ
介護保険特別会計	戦略6	介護予防事業	2,334万円	2,115万円	30
	戦略6	包括的支援事業	7,194万円	7,194万円	
	戦略6	介護施設整備事業補助金	2億7,627万円	9,856万円 (1億6,168万円)	
水道事業会計、簡易水道事業特別会計		石綿セメント管更新事業	1億3,511万円	1億2,063万円 (1,360万円)	
		簡易水道再編推進事業	7億1,188万円	3億4,462万円 (3億6,455万円)	
		水道施設改修事業	3億4,335万円	2億7,545万円	
下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、 合併処理浄化槽事業特別会計	戦略3	単独浄化槽代替助成事業	1,340万円	280万円	31
	戦略3	水洗化促進奨励金制度	240万円	140万円	
合併処理浄化槽事業特別会計	戦略3	合併処理浄化槽事業（市設置型・個人設置型）	2億5,194万円	1億7,515万円	
工業団地整備事業特別会計	戦略2	工業団地整備事業	5億2,383万円	3億2,809万円 (1億9,502万円)	
病院事業会計	戦略7	医学生修学一時金貸付事業	2,280万円	760万円	32
		看護学生修学資金貸付事業	1,020万円	915万円	
	戦略7	医療機器整備事業	1億5,415万円	2億3,187万円	

9 平成24年度からの主な繰越事業

区分	事業名	繰越予算額	決算額	ページ
主な繰越事業	電気自動車用急速充電器等設置事業	1,145万円	861万円	32
	テレビ共同受信施設整備事業	1,172万円	1,172万円	
	道路整備事業	6億5,138万円	5億2,351万円	
	若柳中学校体育館大規模改造事業	1億4,943万円	1億4,098万円	
	公営住宅整備事業	2億2,593万円	2億2,437万円	
	住宅施設災害復旧事業	1億2,755万円	1億2,678万円	

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 新 再生可能エネルギー等導入事業

戦略7

793万円

(担当 : 環境課環境政策係)

災害時等に地域住民の生活等に必要不可欠な都市機能を維持するために、地域の防災拠点となる公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置するため、設計業務を行いました。

設置施設

築館総合支所 高清水総合支所  
若柳総合体育館 高清水診療所  
瀬峰診療所 鶯沢診療所

### みず 農地・水保全管理支払交付金事業

6,897万円

(担当 : 農業政策推進室農業政策推進係)

田や畑及び農業用水などの資源や農村環境の良好な保全とその質の向上を図るために、地域ぐるみで参加する共同活動や水路などの施設の更新、補修を行う長寿命化の活動に対して支援を行いました。



共同活動による水路の江払い作業

### 新 「美しいくりはら」景観計画策定調査事業

戦略1

504万円

(担当 : 都市計画課都市計画係)

自然と共生する美しい定住環境の整備、環境負荷の少ない景観素材・デザインによるまちづくり、景観とツーリズムの連携など、栗原ならではの景観を「資源」として活かし取り組むため、景観形成基本構想をつくる基礎調査を行いました。



栗原市景観形成検討委員会の様子

### 拡 住宅用太陽光発電設備設置事業補助金

戦略3

1,200万円

(担当 : 環境課環境政策係)

地球温暖化対策と低炭素社会の実現を目的として、一般家庭における太陽光発電システムの設置に対して助成しました。

(助成件数 : 106件)



地球温暖化防止にも役立つ太陽光発電システム

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 道路整備事業 戰略1・4

(担当:建設課建設係)

1億8, 975万円

【H26年度への繰越額 1億7, 143万円】

市民の生活を支える基礎となる市道(橋梁)の安全性と快適性を確保するため、幅員の狭い道路の改良や橋梁の長寿命化対策を実施しました。

- 《築館》日吉通線他3路線、栗原中央西線、間渡戸線
- 《若柳》新田線(2期)、川北花泉線、大袋8号線、福岡14号線
- 《栗駒》上町裏線、上町裏住宅1号線他1路線
- 《高清水》上萩田線、覚満寺線(2期)、外沢田長根線
- 《一迫》真坂前田線なかよし橋、町西線
- 《瀬峰》下田～根川線下田跨線橋
- 《鶯沢》辻前遠堀線 《金成》藤渡戸山中線山中橋
- 《志波姫》御蔵線 《花山》合道軍沢線合道吊橋
- 《市内一円》橋梁詳細点検・橋梁長寿命化修繕計画策定



市道新田線（若柳）

### ■ 道路橋りょう維持事業

4億8, 210万円

【H26年度への繰越額 8, 438万円】

(担当:建設課維持係)

市道や生活道路等の補修や側溝整備を行い、安全で安心な道路環境を造りました。



市道上照越線（築館）

### ■ 都市計画街路事業

戦略1

1億8, 245万円

【H26年度への繰越額 3, 245万円】

(担当:都市計画課都市計画係)

都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを推進しました。

《築館》一迫南線

《志波姫》桜町線（栗原中央線）

《若柳・志波姫》新山十文字線



現在整備中の都市計画道路一迫南線

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 公営住宅整備事業 戰略3

**2億2, 199万円**

【H26年度への繰越額 1億1, 459万円】

(担当 : 建築住宅課建築係)

安心して暮らせる居住環境・生活環境の整備を図るため、地域と密着・連携した公営住宅の建設を行うと共に、建替えにより用途廃止となつた公営住宅の解体を行いました。また、定住化を図るため、新たな定住促進住宅の造成工事を行いました。

- 建設 《栗駒》 市営八日町住宅
- 解体 《若柳》 市営川原住宅
- 《栗駒》 市営上町裏住宅
- 造成 《瀬峰》 (仮称) 定住促進下藤沢住宅



(仮称) 定住促進下藤沢住宅敷地 (造成)

### ④住環境リフォーム助成事業 戰略3

**1, 505万円**

(担当 : 建築住宅課建築係)

バリアフリーや防災、省エネ化等に併せて実施する個人住宅のリフォームに対して、工事費の1/10（上限20万円）を助成しました。（助成件数：88件）

### 地域交通対策事業

戦略3

**1億9, 986万円**

(担当 : 市民協働課地域振興係)

市内の公共交通の利便性向上を図るために、通院や通学に配慮しながら、交通空白地域の解消と市民のニーズに合わせた市民バス路線・時刻の設定等を行い、市民が利用しやすいバス運行に努めました。

- ◎市民バス運賃の改正（古川線除く）
- 中学生・高校生片道100円均一化
- ◎古川線通学定期券購入助成 など

### 携帯電話基地局整備事業

**2, 050万円**

(担当 : 市政情報課情報化推進係)

携帯電話不感地帯の解消を図るために、携帯電話基地局を整備しました。



花山地区（金沢）に整備した鉄塔

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (3) 安全・安心なまちづくりを推進します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 新 災害から市民の生活を守る道路整備

戦略2

126万円

(担当:建設課建設係)

若柳と志波姫を結ぶ徳富橋（潜水橋）を架け換えるため、新しい橋梁の位置などを検討する概略設計を行いました。

市道大林線（（仮称）栗原東大橋橋梁整備事業）

### 新 防災行政無線戸別受信機による長期

停電対策事業

1,313万円

(担当:危機対策課防災係)

災害時に長期停電で防災行政無線同報系屋外子局の電源が枯渇しても、情報が途絶しないよう、指定避難所（307施設）に戸別受信機を設置しました。

### 新 消防団員用防火服整備事業

2,713万円

(担当:消防本部総務課総務係)

火災などの災害現場で、消防団員が活動する際の安全を確保するため、防火服を整備しました。



消防団員用防火服

### 新 防災行政無線の自動問合せシステム整備事業

147万円

(担当:危機対策課防災係)

専用の番号(0120-380-614)に電話することにより、防災行政無線の放送内容を確認できるようにしました。

### 耐震診断・耐震改修等助成事業 戰略3

1,786万円

(担当:建築住宅課建築係)



耐震改修の状況

木造住宅耐震診断助成事業：28件

木造住宅耐震改修工事助成事業：14件

家具転倒防止器具取付事業：8件

ブロック塀等除却・生垣化事業：1件

今後も発生が予想される大地震に備え、昭和56年以前の木造住宅に対して、耐震診断士を派遣し、耐震診断並びに改修設計を行いました。さらに、診断に基づく耐震改修工事に対して助成を行い、安全な居住の確保を支援しました。

また、高齢者や母子家庭世帯等における、タンスなどへの家具転倒防止器具の取付や、災害時の安全と避難路の確保を図るため、道路に面したブロック塀等の除却工事や塀に代わる生垣の設置に対する助成を行いました。

## 2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (1) 次代を担うたくましい子どもを育成します

**新**=新規事業、**拡**=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### **新** 学府くりはら教員等配置事業

戦略5

5, 302万円

(担当 : 学校教育課指導係)

きめ細かな教育活動を行うため、市独自に教員を採用して35人学級を編制することにより、学校生活の基本となる学習習慣や生活習慣の着実な定着を図りました。

#### **拡** スクールバス運行事業

戦略4

2億5, 902万円

(担当 : 学校教育課学務係)

スクールバスを運行し、遠距離通学園児・児童生徒の通学の安全確保と教育環境の整備を図りました。

#### **新** 学校ICT環境推進事業

戦略5

3, 129万円

(担当 : 学校教育課指導係)

栗駒南小学校と築館中学校をモデル校としてタブレット端末を導入し、基礎的な情報活用能力を身に付けるとともに通常授業における活用効果検証のための整備を行いました。

#### **新** 幼保一体化施設整備事業

戦略4

5, 532万円

#### 幼稚園整備事業

戦略4

3, 391万円

【H26年度への繰越額 5, 079万円】

(担当 : 学校教育課教育環境推進係)

幼稚園3年保育の早期実現に向け、築館地区の幼稚園施設建設に着手しました。また、更なる推進として、志波姫地区と栗駒地区の幼保一体化施設の設計を行いました。



平成27年4月開園予定の築館幼稚園の完成イメージ

#### 学力向上のための緊急プロジェクト

戦略5

980万円

(担当 : 学校教育課指導係)

宮城教育大学と連携した長期休業中の中学生の学びの場「もっと学びたい子どものための『学府くりはら塾』」の開講や、学び支援コーディネーターを活用した小学生版「学府くりはら塾」、小・中学校の全ての児童生徒を対象とした学力調査など、総合的な学力向上を行いました。



「学府くりはら塾」で学ぶ小学生

#### **新** 教育研究センター設置事業 352万円

戦略5

(担当 : 学校教育課指導係)

教育研究センターを開設し、栗原市の教育課題の検討や指導方法の研究、児童生徒の学力向上を図るために基本構想を策定しました。

#### 青空大使派遣事業

827万円

戦略5

(担当 : 社会教育課生涯学習係)

市内中学2年生20人をオーストラリアに派遣し、現地学生との交流やファームステイを通じ、国際感覚豊かな人材を育成しました。



ホストファミリーと涙のお別れ

## 2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (2) 人生を楽しむための実践機会を充実します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 心にきざむ 文化講演会

135万円

東北楽天ゴールデンイーグルスで輝かしい記録を残し、中日ドラゴンズを最後に引退された、山崎武司氏を講師に迎え「挫折を乗り越えて」と題し、文化講演会を開催しました。

#### 新 ジャズ・コラボくりはら

94万円

市内小・中・高校の吹奏楽部員と、サックス奏者、大山日出男氏ほかプロの演奏家との合同演奏会を行いました。演奏会前にプロの演奏家から直接指導を受け、共演することにより、素晴らしい刺激を受け、児童生徒にとって人生に大きく影響する貴重な体験となりました。

#### 文化芸術振興事業

2,611万円

文化芸術を創造し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことができるよう、質の高い文化芸術に触れる機会の提供を行いました。

(担当:社会教育課文化スポーツ推進係)



ジャズコラボくりはら 2013

「大山日出男氏と栗原市内小中高校生との合同演奏会」

#### 新 スポーツ施設整備事業（築館陸上競技場・一迫多目的競技場）

1,090万円

【H26年度への繰越額 791万円】

(担当:社会教育課文化スポーツ推進係)

築館陸上競技場のアウトフィールドの改修工事や、一迫多目的競技場の人工芝張替のための実施設計を行いました。



改修した築館陸上競技場のアウトフィールド

#### 新 若柳総合文化センター改修事業

8,715万円

(担当:社会教育課文化スポーツ推進係)

利用者の安全性の確保とサービスの向上を図るため、舞台照明の改修を行いました。



新しい舞台照明でのホール事業

### (3) 地域に根ざした文化の振興と歴史の継承を図ります

#### 伊治城跡史跡整備事業

4,051万円

(担当:文化財保護課文化財係・埋蔵文化財係)

史跡伊治城跡（指定面積：96,481.47m<sup>2</sup>）の保存保護・活用と後世への継承を図るため、史跡を購入しました。



史跡伊治城跡 全景

### 3 「健康や生活に不安がなく

#### (1) 子どもを安心して出産でき

優しさと思いやりに満ちたまち」

健やかに育てられる支援を行います

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 拡 乳児保育事業

戦略4

618万円

(担当: 子育て支援課保育サービス係)

生後4か月児から受け入れる保育所を2か所から12か所に増やし、入所の利便性を図りました。また、若柳川南保育所の保育室を改修し、乳児の受入れを拡大しました。



乳児保育の様子

#### 新 低年齢児保育施設助成事業

戦略4

186万円

(担当: 子育て支援課保育サービス係)

認可外保育施設に運営費を助成し、運営の安定化を図りました。

#### 放課後児童クラブ等運営事業

戦略3

9,836万円

(担当: 社会教育課生涯学習係)

共働き家庭などの、おおむね10歳未満の児童を預かる放課後児童クラブ等を市内全地区で実施しました。

そして、放課後の適切な遊びや生活の場の提供から、健全な育成を図りました。

#### 拡 地域子育て支援センター運営事業

戦略3

1,382万円

(担当: 子育て支援課保育サービス係)

地域全体で子育てしやすい環境を推進するため、育児不安を抱える母親の相談や子育てサークルの育成支援等を行うセンターを市内9地区で行いました。

#### 拡 児童虐待防止対策事業

戦略3

386万円

(担当: 子育て支援課子ども・家庭福祉係)

児童虐待をなくすため、関係機関と連携し、相談員3人体制での相談対応を行いました。

また、児童虐待防止に関する専門的な研修を実施し、要保護家庭を支援するスタッフの資質の向上を図りました。

#### 拡 すこやか子育て支援金支給事業

戦略3

2,209万円

(担当: 子育て支援課子ども・家庭福祉係)

少子化対策及び子育て世代の定住促進を目的に、出生祝金及び入学祝金を支給しました。

また、平成25年度から入学祝金の支給要件を拡大し、小学校入学の6か月以上前に住民登録している場合にも支給しました。

##### 助成件数

###### ■出生祝金

第1子、第2子	2万円	312件
第3子	5万円	63件
第4子	10万円	16件
第5子以降	20万円	5件

###### ■入学祝金

第3子以降	10万円	101件
-------	------	------

### 3 「健康や生活に不安がなく (1) 子どもを安心して出産でき

優しさと思いやりに満ちたまち  
健やかに育てられる支援を行います

**新**=新規事業、**■**=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 一時保育事業 戦略3 1,217万円 (担当:子育て支援課保育サービス係)

保護者のパート就労や病気、冠婚葬祭、育児等に伴う心理的・肉体的負担の解消のため、市内10か所の保育所で、一時的(緊急的)にお子さんを預かる事業を実施しました。



一時保育受入れの様子

#### ■ 特定不妊治療費助成事業 戦略3 299万円 (担当:子育て支援課子ども・家庭福祉係)

少子化対策の充実を図るため、医療保険が適用されず、高額の治療費がかかる特定不妊治療費を助成し、経済的負担を軽減しました。

平成25年度から1年度あたりの助成回数を、申請1年度目は3回、2年度目以降は2回まで拡大しました。

(通算5年間で10回まで)

助成件数 32件

#### ■ 子育て応援医療費助成事業(乳幼児分) 戦略3 8,449万円 ■ 子ども応援医療費助成事業(小中学生分) 戦略3 8,424万円 (担当:子育て支援課子ども・家庭福祉係)

乳幼児、小学生、中学生の適正な医療機会の確保と子育て家庭における経済的負担の軽減を図るため、入院及び通院に係る医療費のうち、保険診療による自己負担額を助成しました。

平成25年10月からは所得制限を撤廃し、現物給付での助成を行い、すべての世帯で県内での子どもの医療費窓口負担をゼロにしました。

助成延べ件数  
乳幼児分 56,471件  
小中学生分 43,023件

#### ■ 親子ふれあい促進事業 戦略3 83万円 (担当:子育て支援課保育サービス係)

14か所の保育所を巡回しての育児相談や親子すくすくメモリアルダイアリーなど、親子のふれあいを大切にする取組みを実施しました。

#### ■ 母子保健健康診査事業 戦略3 5,533万円 (担当:健康推進課保健指導係)

妊婦の異常の早期発見・早期治療を促すとともに健康管理の向上を図るため、引き続き妊婦一般健康診査14回の助成を行いました。

また、乳幼児健診は2か月児から3歳児までの疾病の有無や、成長発達の確認、育児の相談を医師、歯科医師、保健師等の専門職が行いました。

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

##### 拡 予防接種事業 2億519万円

戦略3 (担当 : 健康推進課健康推進係)

感染のおそれがある疾病的発生・蔓延を予防するため、予防接種を行いました。

平成25年度から中学生までの「インフルエンザ」、「ロタウイルス」、「流行性耳下腺炎」、「水痘」の予防接種を無料化しました。

B C G、3種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風）、4種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ）、不活化ポリオ、麻しん及び風しん混合、日本脳炎、ヒブ、小児肺炎球菌、子宮頸がんワクチン、高齢者インフルエンザ、水痘ワクチン、流行性耳下腺炎ワクチンの予防接種など

##### 健康診査事業 1億6,465万円

(担当 : 健康推進課健康推進係)

市民の健康保持や病気の早期発見のため、各種健康診査・がん検診等に対する支援を行いました。

また、がん検診推進のため、対象年齢の方に無料クーポン券を配布しました。



健診の様子

##### いのちを守る総合対策事業

1億191万円

(担当 : 社会福祉課社会福祉係、  
健康推進課保健指導係)

市内の自殺者数は、徐々に減少しているものの、増減を繰り返すことから、自殺防止キャンペーンや自殺防止講演会、こころの健康サポートー養成研修会、多重債務電話相談、栗原市のぞみローンによる資金融資などの自殺防止対策に取り組みました。また、小中学生等を対象とした金融教育の普及啓発も継続しました。



こころの健康サポートー養成研修会の様子

##### 消費生活相談事業

816万円

(担当 : 産業戦略課商工振興係)

専門知識と経験のある消費生活相談員を配置して、市民の契約や電話勧誘販売など消費生活での困りごとの解決に努めました。

相談件数 : 175件

##### [相談窓口]

月曜日～金曜日 9時～16時まで  
(祝日・年末年始除く)

専用電話 0228-22-1501

##### [相談場所]

築館農村環境改善センター 1階事務室  
(市役所本庁舎隣、ふるさとセンター)

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

##### 新 難聴児補聴器購入助成事業

9万円

(担当 : 社会福祉課障害福祉係)

身体障がい者手帳の交付対象とならない難聴児  
(平均聴力30デシベル以上70デシベル未満) に  
対して補聴器の購入支援を行いました。

助成件数 4件

##### 障がい者地域生活支援事業

9, 036万円

(担当 : 社会福祉課障害福祉係)

##### 訪問入浴サービス事業

自宅での入浴が困難な身体障がい者に対し、訪問入浴サービスを行いました。

##### 日中一時支援事業

障がい者に日中活動の場を提供し、家族の就労支援や介護の負担を軽減するための支援を行いました。



補装具等の巡回相談の様子

##### 日常生活用具給付等事業

重度障がい等に対し、日常生活の便宜を図るため特殊寝台や紙おむつなど日常生活用具を給付、貸与しました。

##### 相談支援事業

障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行いました。

##### 自動車運転免許取得費・改造費助成事業

障がい者の自動車運転免許の取得費用、自動車を改造する費用を助成しました。



就労セミナー時の物販の様子

##### 移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者の方が外出する際の支援を行いました。

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (3) 高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

##### 高齢者生きがい健康づくり事業

##### 戦略6

6, 278万円

(担当 : 社会福祉課社会福祉係)

##### 生きがい活動支援通所事業

交流の輪を広めながら通所により軽体操や創作など活動（ミニデイサービス）を行い、高齢者の社会参加を促しました。



##### 高齢者福祉タクシー利用助成事業

通院が困難な低所得の高齢者に対し、通院のためのタクシー利用料金を助成しました。

##### 「食」の自立支援事業

高齢者のみの世帯に対し、宅配による給食サービスを行いました。

生きがい活動支援通所事業の様子



生きがい活動支援通所事業の様子

##### 軽度生活援助事業

高齢者のみの世帯に対し、ホームヘルパーを派遣し、軽易な日常生活上の家事援助を行いました。

##### 高齢者日常生活支援業務利用助成事業

高齢者のみの世帯に対し、庭の清掃や除雪作業など日常生活の支援を栗原市シルバー人材センターに依頼した際の経費を助成しました。

##### 緊急通報体制等整備事業

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、家庭用緊急通報システムの貸し付けを行いました。

## 4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

### (1) 栗原ブランドの形成と高付加価値の地場産品づくりに取り組みます

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 栗原ブランドの確立・支援事業

807万円

(担当: 産業戦略課商工振興係)

「栗原ブランド」認定制度の継続とインターネットなどを活用した独自の直売ルートの開拓や、各分野の事業者が連携した新たな商品開発を支援し、栗原の魅力と併せて商品を全国へ発信することで、地域ブランドの確立を図りました。



#### 新 6次産業推進事業

178万円

戦略1

(担当: 6次産業推進室 6次産業推進係)

6次産業化の推進に向け、市内15会場で市民を対象とした説明会及び講演会を開催しました。

また、6次産業化を実施するための施設・機械等整備費の1/2を助成する支援を行いました。

#### 拡 くりはら和牛の郷づくり支援強化事業

2,507万円

(担当: 畜産園芸課畜産振興係)

和牛資源の確保と産地づくりの強化を目的として、市内で生産された優秀な繁殖・肥育素牛の自家保留や、みやぎ総合家畜市場からの導入に対し助成しました。(466頭)

また、産肉能力の高い茂洋産子の場合は、加算して助成しました。(244頭)

#### 拡 森林整備・保全事業 1,799万円

【H26年度への繰越額 3,820万円】

(担当: 農林振興課林業振興係)

林道の開設・整備や、民有林の整備に対する助成、森林資源の有効活用と二酸化炭素削減の啓発等を行いました。



林道蟹沢線（栗駒）

## 4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

### (2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 企業立地投資奨励金

戦略2

2, 457万円

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模と市内在住の新規常時雇用者数に応じて投資額の10~20%を助成しました。(1社)

#### 企業立地促進奨励金

戦略2

497万円

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模に応じて固定資産税相当額を助成しました。(2社)

#### 雇用促進奨励金

戦略2

30万円

市内に住所を有する者を3人以上新たに常時雇用した市内企業に対し、その雇用者数に応じて助成を行いました。(1社)

(担当 : 産業戦略課企業戦略係)

#### 雇用拡大奨励金

960万円

戦略2 (担当 : 産業戦略課商工振興係)

新規学卒者等(市内に住所を有する高校・大学卒業後3年以内までの者)を新たに常時雇用した市内中小企業に対し、雇用者数に応じて助成しました。

(25社)



就職希望の高校生と市内企業の出会いの場  
「くりはらジョブ・フェア 2013-秋」の様子

#### 中小企業振興資金 3億2, 726万円

戦略2

(担当 : 産業戦略課商工振興係)

市内に住所を有し事業資金を必要としている中小企業者に対し、経営の合理化と安定を図るため、融資のあっせんと保証料の助成を行いました。

##### 【制度概要】

##### 融資制度

- ・融資限度額 : 2,000万円
- ・償還年限 : 設備資金10年、運転資金7年

##### 保証料補給事業

- ・融資に係る保証料を全額補給

##### 利子補給補助

- ・利子額の1/2補助、2年間(借換分は該当外)

#### 新産業創出支援事業 500万円

戦略2 (担当 : 産業戦略課企業戦略係)

新たな産業と雇用の創出に向けて、市内の企業が大学や研究機関などと連携して取り組む新製品の研究・開発に対して助成を行いました。



㈱北光が開発中の高輝度メタリック塗装のサンプル

#### 大学連携事業

362万円

(担当 : 企画課企画係)

将来的な気候変動の影響と適応策を検討する「グリーン社会ICTライフインフラ」研究プロジェクトに慶應義塾大学と共同で取り組みました。

##### 【取り組んだ研究内容】

- 最先端の情報通信技術を活用したエネルギー消費を測定し効率的に利用する研究
- 高齢者の健康調査と健康増進と地域のつながりを高める研究
- 温暖化に適応する農業を行うための研究
- 気候変動が自治体へ及ぼす影響やその対応策を検討する研究



健康増進と地域のつながりを高める研究

## 4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

### (3) 地域資源を活かした交流人口の増加を図り栗原市を発信します

**新**=新規事業、**拡**=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### **新** 定住促進事業 戦略3

618万円

(担当 : 企画課定住促進室定住促進係)

#### 住まいる栗原 ホームサーチ事業（空き家バンク制度）

空き家の賃貸、売買を希望する所有者からの申込みを受け、市が空き家の登録情報をホームページで公開して、市内に居住したい方に提供しました。

(空き家登録4件、利用登録14件)

#### 若者定住促進助成事業

市内に住宅を新築または購入し、市外から転入した40歳以下の方に、金融機関等からの借入金残高の5%に相当する額（上限年20万円）を助成しました。（2件）

#### 新婚生活応援家賃助成事業

市内の民間賃貸住宅に入居する夫婦ともに40歳以下の新婚世帯で、家賃負担額が月額4万円超の方に対し、上限月額1万円を助成しました。（7件）

#### 婚活促進事業

未婚化・晩婚化への対応として、市主催による婚活イベントの実施（5回）や、独身の男女の仲をサポートする「くりはら婚活プランナー」の認定（4組5人）などを行いました。



婚活イベントの様子

#### **新** くりはら田園鉄道公園整備事業

戦略1

3,689万円

(担当 : 企画課企画係)

旧くりはら田園鉄道若柳駅周辺一帯の鉄道公園整備に向けて、歴史的建造物の復元と資料館の建設に係る基本設計等を行いました。

また、くりはら田園鉄道の歴史的価値の伝承と地域活性化を目的とした「くりでん乗車会」を実施しました。

（乗車会開催回数：8回、来場者数：2,418人）



旧くりはら田園鉄道「若柳駅」

#### **新** 栗駒山麓ジオパーク構想推進事業

戦略1

1,920万円

(担当 : ジオパーク推進室ジオパーク推進係)

岩手・宮城内陸地震で被災した栗駒山麓の崩落や地すべりなどの景観を防災教育・学術研究・観光などに活用し、地域活性化を図るため、栗駒山麓ジオパーク推進協議会を立ち上げ官民協働による地域づくりを推進しました。



エポカ21で開催した「栗駒山麓ジオフェア」の様子

## 5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

### (1) 小さなコミュニティを大切にした地域づくりを推進します

**新**=新規事業、**廻**=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### **廻**住民自治活動助成事業

9,013万円

足腰の弱いお年寄りが気兼ねなく自治会活動に参加できるよう、集会施設の椅子等の備品整備に対して助成を追加しました。

#### **新**自治会活動事例発表会

282万円

自治会の新たな取組や広域的な連携のきっかけをつくる場として、自治会の特色ある取組を紹介する事例発表会を開催しました。



自治会事例発表会の様子

#### 集会施設新築・改修事業補助金 3,523万円

住民自治や地域コミュニティ活動の推進を図るために、自治会が行う地区集会施設の新築、改築及び補修に対し助成しました。

(改築：2件 補修：11件)

(担当：市民協働課市民協働男女参画係)



八幡生活センター（一迫：平成25年度建設）

### (2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します

#### 各種まつり・イベント支援

3,683万円

(担当：田園観光課観光企画係)



地域での祭りの様子

地域の活性化と地域観光の振興を図るため、各種祭り・イベントを支援しました。

### (3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います

#### **廻**コンビニ収納・ゆうちょ銀行収納サービス事業

681万円

(担当：会計課、税務課等)

市税及び使用料等の納付機会を拡充するため、コンビニ及びゆうちょ銀行（最寄りの郵便局や簡易郵便局）の窓口で収納を行いました。

## 6 「震災からの復興を成し遂げ、発展していくまち」

### (1) 社会生活基盤の早期復旧を図り、市民生活の再建を支援します

**新**=新規事業、**拡**=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 志波姫小学校災害復旧事業 (H24年度からの繰越分を含む)

6億9,160万円

(担当 : 教育総務課教育施設係)



復旧後の志波姫小学校

東日本大震災により被災した志波姫小学校の校舎及び体育館の復旧、備品の整備等を行いました。

### (2) 産業基盤の復旧を進め、震災をバネにした

#### 新たな産業の創出などによる地域経済の活性化を図ります

##### **新** 観光情報総合発信事業

戦略1

5,249万円

【H26年度への繰越額 1,000万円】

(担当 : 田園観光課観光企画係)

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故による風評被害を払拭するため、観光客の入込数200万人を目指して、テレビやラジオのコマーシャル、情報誌、大規模イベント等を活用した総合的な観光情報の発信に取り組みました。

##### 栗原市地域活性化PR事業

戦略1

2,030万円

【H26年度への繰越額 505万円】

(担当 : 市政情報課広報広聴係、

市民協働課市民協働男女参画係)

観光振興や企業誘致、若者の定住促進に向けて、栗原市の認知度を上げるため、栗原市マスコットキャラクター「ねじり ほんによ」をPR担当主事に任命し、PRグッズ等を製作しました。また、高速道路や新幹線で栗原市を通過する方にPR用屋外看板を設置するための調査を行いました。

キャラクター募集・製作費・PRグッズ製作費等  
1,935万円

市PR看板設置箇所調査業務委託料 95万円

##### 栗原産農林水産物PR事業

戦略1

83万円

(担当 : 農林振興課農政係)

農家等が安心して生産に取り組める体制を構築するため、栗原産農林水産物の安全・安心を消費者に発信し、風評被害の払拭と消費拡大につなげるキャンペーン等を支援しました。



風評被害対策キャンペーンの様子

## 6 「震災からの復興を成し遂げ、発展していくまち」

### (3) 市民協働による災害に強いまちづくりを推進します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 新 自主防災組織活動支援事業

313万円

(担当: 危機対策課防災係)

自主防災組織が行う防災訓練や、研修会、講習会等に  
対して、2/3（上限3万円）を助成しました。

助成件数：125件

### (4) 福島第一原子力発電所からの放射性物質拡散への 備えを進め、安全・安心な暮らしを守ります

#### 新 放射性物質吸収抑制対策事業

1億2,806万円

【H26年度への繰越額 7,206万円】

(担当: 農林振興課農政係、  
農業政策推進室農業政策推進係)

農家が安心して生産に取り組める体制  
を構築するため、放射性物質の吸収抑制  
対策として、「塩化カリ」の農家への  
配布を支援しました。

○塩化カリ配布

水稻：11,041ha

重点対策地域 20kg/10a

一般対策地域 10kg/10a

大豆：859ha (40kg/10a)

そば：37ha (40kg/10a)

○散布確認

#### 新 原子力災害健康不安対策事業

977万円

(担当: 健康推進課健康推進係)

栗駒保健センターに設置しているホール  
ボディカウンタで、子どもを優先に放射性  
物質内部被ばく線量測定を行い、内部被ば  
くに対する健康不安を払しょくするこ  
とができました。



ホールボディカウンタによる測定風景

#### 拡 牧草地除染事業

1,409万円

(担当: 畜産園芸課畜産振興係)

市内全域の永年生牧草が利用自粛とな  
っていることから、放射性物質の低減を図るため、  
農家による自力除染が困難で、除染作業が行われてい  
ない民有牧草地や転作草地の除染作業を実施しました。

## 7 地域経済活性化・雇用創出臨時交付金事業関係予算

### (平成25年度繰越事業分)

**新**=新規事業、**拡**=拡充事業 (事業名の頭に標記)

平成24年度の緊急経済対策として、国の補正予算で地域経済活性化・雇用創出臨時交付金(地域の元気臨時交付金)が創設されたため、平成25年度以降に計画していた事業を前倒しで実施しました。



#### 除雪機械整備事業

1億2,818万円

(担当:建設課維持係)

スムーズな除雪を行い、通行の安全を図るために、除雪機械7台を更新しました。

更新したロータリー除雪車



#### 林道局部改良事業

2,587万円

(担当:農林振興課林業振興係)

林道の通行の安全を確保するため、舗装・補修、改良工事を行いました。

《金成》伊勢堂線  
《花山》早坂線



#### 築館多目的競技場改修事業

2億1,194万円

(担当:社会教育課文化スポーツ推進係)

築館多目的競技場の人工芝の張替えを行いました。



#### 若柳中学校プール改築事業

2億754万円

【H26年度への繰越額 1億9,430円】

(担当:教育総務課教育施設係)

老朽化したプールの解体・改築工事等を行いました。

## 8 特別会計・事業会計決算の主な事業

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 拡 介護予防事業 戰略6

2, 115万円

(介護保険特別会計)

(担当 : 介護福祉課認定調査係)

高齢者が、住み慣れた地域で活き活きと自分らしく、自立した生活をおくれるよう、運動や口腔機能の維持・向上や栄養改善等を目的に、介護が必要な状態になることを予防するための教室を開催しました。

また、市民や小中学生へ介護予防や認知症予防についての講演会等を開催し普及啓発を行いました。



「はつらつ元気アップ教室」の様子

### 包括的支援事業 戰略6

(介護保険特別会計) 7, 194万円

(担当 : 介護福祉課認定調査係)

高齢者が住み慣れた地域で長く安心して暮らせるよう、市内5か所の「地域包括支援センター」において、保健師、主任ケアマネージャー、社会福祉士などの専門職が総合的な相談に対応しました。

### 介護施設整備事業補助金 戰略6

(介護保険特別会計) 9, 856万円

【H26年度への繰越額 1億6, 168万円】

(担当 : 介護福祉課介護保険係)

地域に密着した介護施設を整備する事業者に対して、施設の建設費や開設準備経費を補助しました。

認知症高齢者グループホーム（瀬峰）  
小規模多機能型居宅介護施設（築館）  
小規模特別養護老人ホーム（花山）【H26へ繰越】

### 石綿セメント管更新事業

(水道事業会計、簡易水道事業特別会計)

1億2, 063万円

【H26年度への繰越額 1, 360万円】

(担当 : 水道課施設係)

安全な水道水を安定して供給するため、石綿セメント管を、丈夫な材質の新しい管へ交換する工事を行いました。

### 簡易水道再編推進事業 3億4, 462万円

(簡易水道事業特別会計)

【H26年度への繰越額 3億6, 455万円】

(担当 : 水道課施設係)

一迫・大川口・鶯沢簡易水道を統合し、災害に強い水道施設を構築するとともに、維持管理コストを縮減するための工事を行いました。

### 新 水道施設改修事業 (水道事業会計)

2億7, 545万円

(担当 : 水道課施設係)

近年発生した河川水の水質悪化に伴う水道水の異臭対策として、志波姫地区の御駒堂浄水場に生物活性炭処理による高度浄水処理施設を設置しました。

御駒堂浄水場に設置した高度浄水処理施設



## 8 特別会計・事業会計決算の主な事業

**新**=新規事業、**拡**=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### **新** 単独浄化槽切替助成事業 280万円

(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、合併処理浄化槽事業特別会計)

**戦略3** (担当：下水道課総務管理係)

単独浄化槽（し尿浄化槽）を廃止し、新たに公共下水道等に接続された世帯に10万円を助成しました。また、65歳以上の高齢者のみ世帯、6人以上の世帯、18歳未満の子どもが3人以上の世帯に対してはさらに10万円を加算し、20万円を助成しました。（19件）



快適な洋式トイレ

### 水洗化促進奨励金制度 140万円

(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、合併処理浄化槽事業特別会計)

**戦略3** (担当：下水道課総務管理係)

現在使用されている、くみ取り便所等を水洗便所に改造し、公共下水道等に接続された方に、奨励金を交付しました。（14件）

〈交付要件〉

木造住宅耐震改修工事助成事業補助金または住宅用太陽光発電設備設置事業補助金の交付決定を受けた方

### 医学生修学一時金貸付事業

**戦略7**

(病院事業会計)

760万円

(担当：医療管理課総務係)

市立病院及び診療所への医師招へいを図るために、将来、市立病院及び診療所に医師として勤務しようとする医学生に対し、修学一時金を貸し付けました。

貸付者数 平成17～25年度：17人

### 医療機器整備事業（病院事業会計）

**戦略7**

2億3,187万円

(担当：医療管理課経営管理係)

医療の充実とサービスの向上を図るため、市立3病院の医療機器の購入を行いました。

更新後の栗原中央病院MR I 装置



### 合併処理浄化槽事業（市設置型・個人設置型）

(合併処理浄化槽事業特別会計)

**戦略3**

1億7,515万円

(担当：下水道課施設整備係、総務管理係)

公共下水道事業・農業集落排水事業が計画されていない区域を対象に、申請に基づく浄化槽の設置を行いました。（市設置型：設置基数161基）

また、公共下水道事業の計画区域内で、下水道が当分の間整備されない区域については、個人が設置する浄化槽に対して設置費を助成しました。（個人設置型：15件）

### **新** 工業団地整備事業 3億2,809万円

(工業団地整備事業特別会計)

**戦略2**

【H26年度への繰越額1億9,502万円】

(担当：産業戦略課企業戦略係)

安定的な雇用の場を確保するため、三峰工業団地（築館）、第2大林農工団地（若柳）の2箇所の工業団地の造成工事に着手しました。



三峰工業団地  
平成28年3月  
完成予定

### 看護学生修学資金貸付事業

(病院事業会計)

915万円

(担当：医療管理課総務係)

将来、市立病院及び診療所に、看護師として勤務しようとする看護師養成施設の学生に対し、修学資金を貸し付けました。

貸付者数 平成22～25年度：18人

## 9 平成24年度からの主な繰越事業

平成24年度で行う事業が年度内に完了することができないなどの理由により、平成25年度に予算を繰越して事業を行いました。

### 電気自動車用急速充電器等設置事業

861万円

(担当：管財課財産係)

地球温暖化防止対策として普及してきた電気自動車の急速充電器設備を市内3箇所に設置し、環境にやさしいまちづくりを進めました。



栗原市役所の  
急速充電器設備

### テレビ共同受信施設整備事業

1,172万円

(担当：市政情報課情報化推進係)

地理的条件による地上デジタル放送の難視聴解消のために共同受信施設の改修を行った組合に対して、その費用の一部を補助しました。



一迫地区(山ノ神)  
に整備した共同受信施設

### 道路整備事業

5億2,351万円

(担当：建設課建設係)

市民の生活を支える基礎となる市道(橋梁)を整備し、安全で快適な道づくりを実施しました。



市道熊谷線大原橋(志波姫)

- 《築館》間渡戸線、栗原中央西線
- 《若柳》大林9号線、大袋8号線、新田線(2期)
- 《高清水》上萩田線、覚満寺線(2期)
- 《一迫》清水目嶋跡線
- 《鶯沢》辻前遠堀線
- 《金成》片馬合原線、片馬合萩莊線、  
藤渡戸山中線山中橋
- 《志波姫》熊谷線大原橋

### 公営住宅整備事業

2億2,437万円

(担当：建築住宅課建築係)

耐用年限を超える老朽化した市営住宅の計画的な建替えを行い、総合的な住環境整備を実施しました。



市営八日町住宅  
(上町裏住宅建替)

建設 《栗駒》市営八日町住宅  
解体 《若柳》市営川原住宅

### 住宅施設災害復旧事業

1億2,678万円

(担当：建築住宅課建築係)

東日本大震災により被災した世帯に対する災害公営住宅の建設と被災した公営住宅の復旧工事(再建設)を行いました。



災害公営住宅(若柳:上堤住宅)

#### 【災害公営住宅】建設

《若柳》市営上堤住宅 《栗駒》市営神明住宅

《高清水》市営五輪東住宅G棟

#### 【災害復旧】造成・建設

《瀬峰》市営下田住宅

### 若柳中学校体育館大規模改造事業

1億4,098万円

(担当：教育総務課教育施設係)

老朽化した体育館の改修工事を行ったことにより施設の安全性と環境の整備が図られました。



若柳中学校体育館

# 栗原市民憲章

(平成十九年九月一日制定)

このまちに生き このまちを愛し このまちを誇りとする私たちは  
輝かしい未来を信じ 知恵と力を集め 夢と活力のあるまちをつくります  
まなぐ

眼 光を見つめ

足 大地を踏んまえ

手 明日をぎつちり押さえ

腹ん中 热つづぐ熱つづぐ

ひて

額 こびに広がる宇宙

天駆ける駒にまたがり

われらいま風を切って走る

## 平成25年度 「栗原市のお金の使い道」(栗原市決算概要)

発行 宮城県栗原市 編集 栗原市総務部財政課 財政係  
〒987-2293 宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号  
TEL 0228-22-1115  
FAX 0228-22-0312  
E-mail zaisei@kuriharacity.jp



この決算概要に関してお気づきの点がありましたら、気軽に財政課財政係までお寄せください。